

交通死亡事故多発県内警報

令和8年 8月12日(水)～8月26日(水)

【交通事故死者数】

7月12日から8月10日までの間、交通死亡事故が10件発生し、岐阜県内の交通事故死者数が1か月間に10人となりました。

「交通死亡事故多発県内警報」を発令中です。

(8月12日現在)

【特徴】 10件10人の死亡事故の特徴

1 自動車乗車中の死者が6割(6人)

運転者が4人、同乗者が2人、このうちシートベルト非着用者が2人

2 幹線道路での事故が多発(6件)

高速道路で1件、国道で1件、主要地方道で4件

3 昼間の事故が多発(6件)

7～8時台の事故が3件、11～13時台の事故が2件、17時台の事故が1件

4 高齢者が被害となる事故が多発(5人)

75歳以上が4人(歩行者2人、自動車(同乗者)2人)、65歳～74歳が1人(自動車1人)

5 車両相互の事故が多発(5件)

出会い頭2件、正面衝突1件、右折直進1件、その他1件

【事故の概要】

地域別の発生状況(直近1か月間)

地域	死亡事故死者数	
岐 阜 県 内	10件	10人
岐 阜 地 域	3件	3人
西濃・揖斐地域	1件	1人
中濃・可茂地域	2件	2人
東濃・恵那地域	1件	1人
飛 騨 地 域	2件	2人
高 速 道 路	1件	1人

交通事故防止のための注意事項

自動車に乗車するときは、全ての座席でシートベルトを着用しましょう。

運転者は安全な速度で周囲の状況をよく確認しましょう。

歩行者や自転車利用者は明るい服装をして反射材を活用しましょう。

★ 高齢者が当事者となる交通死亡事故を防止するため「愛のひと声」をかけましょう。